

特集 2

森と遊ぶ、森と学ぶ 人と自然が交感できるフォレスト



林

野庁では、森林浴、自然観察、野外スポーツ等の多様な森林とのふれあいの場の提供を通じて、豊かな国民生活の推進に寄与するため、昭和48年に「レクリエーションの森」制度を創設しました。このレクリエーションの森(以下「レク森」と表記)は、「自然休養林」や「自然観察教育林」などの名称で全国に約1100箇所、東北森林管理局管内には198箇所(平成22年度時点)設定されています。

レク森の全国の年間利用者数は、平成4年度の2億4百万人をピークとしてその後減少し、平成21年度は1億1千万人となっています。バブル経済の崩壊以降、利用傾向は、特にスキーをはじめとするスポーツ・レジャー型のレクリエーション利用が大きく減退する一方で、近年では、自然探勝や森林浴などのニーズが増えています。このため、レク森を保健休養の場として提供するだけでなく、森林・林業の理解を深めてもらうため森林教室の開催、環境活動に関心を持つ企業等のサポーターによる森林整備活動の実施等の取り組みも行っているところです。

今年度、当局ではレク森のリフレッシュ対策として、次のとおり計画して



利用者のニーズを踏まえたリフレッシュ対策の推進

国有林の「レクリエーションの森」

国有林野管理課

います。



桑ノ木台湿原から見る鳥海山

① 桑ノ木台自然観察教育林

(由利森林管理署)

鳥海山東麓に広がる桑ノ木台湿原内において、そこに生育する湿原植物を保全しつつ森林環境教育の場等としての活用を図るため、木道の整備等を行います。

② 仁別自然休養林

(秋田森林管理署)

仁別森林博物館周辺の歩道について、めもと杉や天然秋田杉林を気軽に、安心して楽しめるよう、改修整備を行います。

③ 羽根山自然観察教育林

(上小阿仁支署)

森林環境教育や憩いの場として活用を図るため、下草刈り等の林内整備を行います。

④ 矢立峠風景林

(米代東部森林管理署)

地方自治体やボランティアと連携をしながら、歩道の修理や危険木処

理等を行います。

また、東北森林管理局ホームページ内のレクリエーションの森に関する情報について整理・更新をするとともに、各自然休養林のホームページを新たに掲載するなどレク森に関する情報提供を充実しました。今後レク森に訪れていただく方々に満足していただけるよう、レク森内の整備、情報発信に努めていきます。



まだ残雪の多い仁別森林博物館(4月29日開館)

●レクリエーションの森の種類

種類	箇所数	面積(ha)	用途等	主な名称
自然休養林	12	13,399	風景が優れ、自然探勝、ハイキング、キャンプ場等に活用する森林	津軽十二湖、南八幡平、金華山、鳥海、高館山
自然観察教育林	46	9,900	森林環境教育や森林・林業への理解を深める等の森林	白神山地、五葉山、白石蔵王、岳岱、万里の松原
森林スポーツ林	11	1,006	名所、旧跡、寺社等の背景にあり景観を維持する等の森林	安比、風の松原、三本木沼
野外スポーツ地域	44	12,130	キャンプ、クロスカントリー、サイクリング等の場合に活用する森林	岩木山、岩手高原、宮城蔵王、八幡平、月山
風景林	84	19,381	スキー場、総合運動場等スポーツ施設や宿泊施設等に活用する森林	みろくの池、金沢大滝、田沢湖、吾妻・大平
風致探勝林	1	55	湖沼、渓谷と一体で自然美に優れ、休養や宿泊施設等に活用する森林	温身平